



# ONE TEAM

赤崎小学校  
校長だより 6号  
令和2年5月7日



## <学校のため！委員会活動で活躍！>

朝、玄関のところで5年生が水やりをしていました。学校の正面玄関は、いわゆる学校の顔です。そこが、環境委員会の児童の活躍で、美しく保たれているのは、自慢です。「おはようございます。」と声を掛けると、明るく元気な「おはようございます。」の挨拶が返ってきました。朝からとても爽やかで、思わず笑顔になりました。校舎に入ると、放送委員会の児童による朝の放送が流れていました。それぞれの責務を黙々とこなしていました。子どもたちの頑張りに「よし、今日も一日頑張ろう」という気持ちになりました。

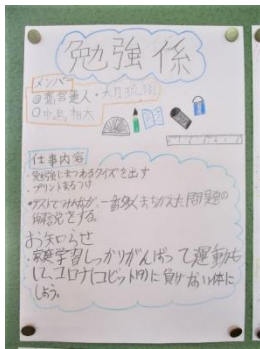


## <素敵な教室移動！>

休憩時間に3年2組が次の授業への移動のため廊下に整列していました。先生の指示がなくても、先頭の方は手を挙げて、みんなに整列を促していました。みんなも先頭の方の合図で、まっすぐに並んでいました。さすが3年生です。クラスとしてのまとまりが見られた素晴らしい場面でした。

## <発表の手の挙げ方に気持ちか！>

3年1組の算数の授業中、指先がピンと伸びた手がたくさん上がっているのが目に留まりました。「発表するぞ」という気持ちがひしひしと伝わってきました。指名された児童が発言した後、拍手も起きていました。学習での支え合いが実践されていて、とても嬉しくなりました。



## <クラスでの生活を充実させるために！>

6年生の教室を覗くと、係活動の掲示がありました。イベント係、勉強係、保健係、新聞係などなどいろいろな係があり、クラスでの生活が充実できるような内容が書かれていました。じっくり見ていると、勉強係の「家庭学習をしっかりがんばって、運動もして、コロナに負けないようにしましょう」というお知らせを見つけました。さすが6年生、いいことかくなあ!!

## <自己紹介カードで！お互いを知ろう！>

学期始めの定番と言えば、自己紹介カードの作成です。新しいクラスになって、友達のことをよく知るためには、とても有効な活動です。集団で生活するには、お互いのことをよく知っておくことがとても大切だからです。金子みすゞの代表作に「わたしと小鳥と鈴と」という有名な詩がありますが、そのなかに「鈴と、小鳥と、

## <すご技発見！>

校務員の赤星先生は、多才な先生です。大工に造園に、マルチな才能を発揮し、学校のために日夜奮闘しています。そんな赤星先生の机の上をふと見ると、なんと、絵がとび出していたのです。「お～すごい。」と思わず声が出てしまいました。



それからわたし、みんなちがって、みんないい」という一節があります。お互いのことよく知り、そして、お互いの違いを認め合うことで、支え合って生活できるようになってほしいと思います。

